

# SYSTEM COUNTER

**molten**<sup>®</sup>  
For the real game

屋内用 多機能スポーツカウンター

## システムカウンター120Xシリーズ 取扱説明書

品番 UX0120-S/UX0120-T/UX0120-D/UX0120-12

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見られる所に保管し、必要なときにお読みください。



このマークのついたモルテン表示器は、他機種であっても連動できます。(7ページ)

## 目次

1	安全上のご注意	3
2	使用上のご注意	3
3	各部の名称	4
4	ご使用前の準備	6
	オプション接続図	6
	得点とファウル表示位置の入れ替え/他機種との連動/停電補償機能/メモリーバックアップ機能	
5	基本操作	8
	早送りキー/ブザー/タイマー1分以下1/10秒表示/得点、タイマーの消灯/オールリセット	
	得点	9
	ピリオド	10
	チームファウル	10
6	機能別操作	11
	F01 ダウンカウントタイマー	11
	F02 アップカウントタイマー	12
	F03 ストップウォッチ	13
	F04 プログラムタイマー	14
7	故障かなと思ったら	16
8	仕様	16
	保証書	16

# 1 安全上のご注意

必ずお守りください。

## 警告

指示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される事項

- 分解や改造をしないでください。



発火や異常動作を起こし、ケガの原因となります。  
修理は販売店にご相談ください。

- 電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。



火災の原因となります。

- 屋外やプールサイドなど、水のかかる恐れのある場所で使用しないでください。



ショート、感電の原因となります。

- 定格15A以上のコンセントを、単独で使ってください。



たこ足配線をする、コンセント部が異常過熱して、  
発火の原因となります。

## 注意

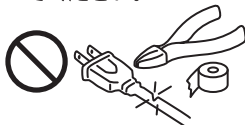
指示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性が想定される事項

- 製品の隙間に金属物、異物を入れないでください。



感電や異常動作を起こし、ケガの原因となります。

- 電源コードやケーブルを傷つけたり、自分で接続補修をしないでください。



火災の原因となります。

- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。



感電やショートを起こし、発火の原因となります。

- 交流100V以外は使わないでください。



100V以外の  
コンセント

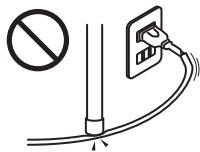
火災の原因となります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使わないでください。



感電やショートを起こし、発火の原因となります。

- 電源コードやケーブルを無理に曲げたり、踏んだり、引っ張ったりしないでください。



火災、感電の原因となります。

- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

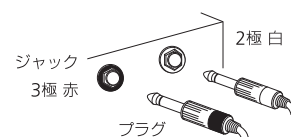


絶縁劣化による感電、漏電や火災の原因となります。

# 2 使用上のご注意

## 操作

- 電源ON/OFFの間隔は5秒以上あけてください。誤動作の原因となります。
- キーは1つずつ押してください。  
タイマー **スタート/ストップ** **リセット** キー、は、他のキーとの同時押しが可能です。(3つ以上同時に押しと受け付けません)  
その他のキーは、2つ以上同時に押しと受け付けません。
- キーを押すと、キー音が鳴ります。(選択された機能で使用しないキーはキー音が鳴りません)
- 鋭利なもので、キーを押さないでください。
- ケーブルのプラグとジャックの色を合わせてください。モルテン製のプラグ、ジャックは2極が白、3極が赤になっています。

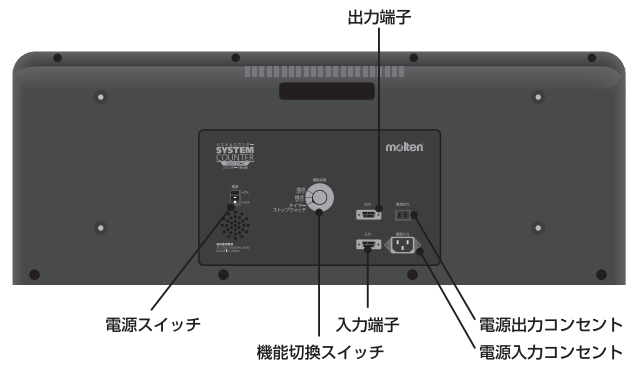


## ご使用、保管、お手入れ

- 屋外で使用、保管はしないでください。本品は屋内使用専用品ですので、防水や防塵機能はありません。故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所で使用、保管しないでください。変形の原因となります。
- 高温、多湿、結露する恐れのある場所での使用、保管はしないでください。
- ぶつけたり、落としたりしないでください。
- ベンジンやシンナー、たわしなどは使わないでください。汚れは柔らかい布でふき取ってください。

# 3 各部の名称

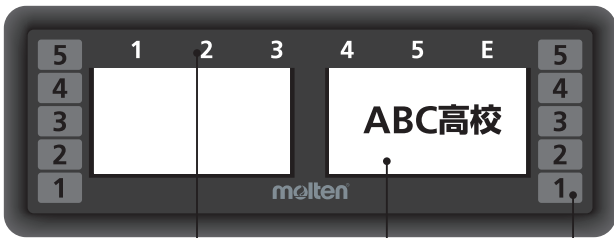
## スタンダード表示盤 UX0120-S



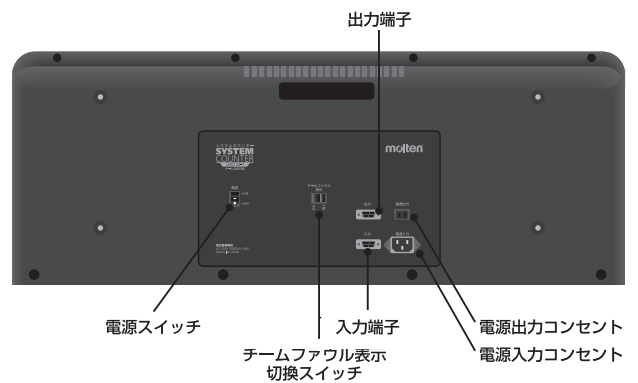
付属品：六角穴付ボルト M6×50 4本、平座金 M6 8個、六角棒レンチ 5mm (M6用) 1本



## チーム名表示盤 UX0120-T



ピリオド表示      チーム名表示      チームファウル

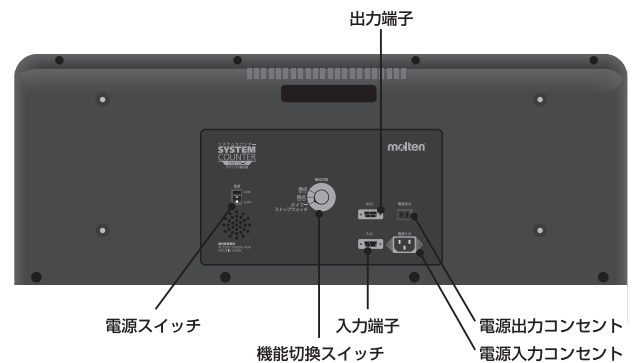


付属品：六角穴付ボルト M6×50 4本、平座金 M6 8個、六角棒レンチ 5mm (M6用) 1本

## デラックス表示盤 UX0120-D

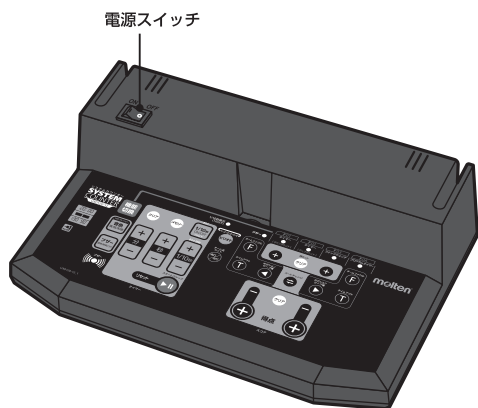


ポジション・サブ権      得セット      タイムアウト



付属品：六角穴付ボルト M6×50 4本、平座金 M6 8個、六角棒レンチ 5mm (M6用) 1本

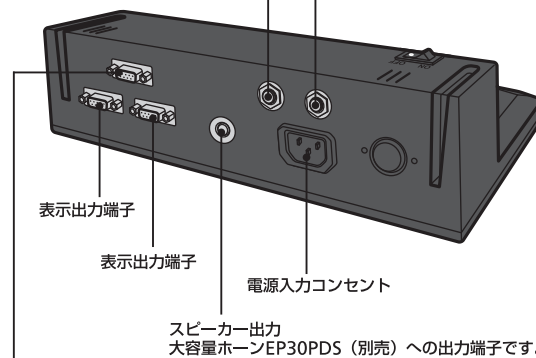
## 操作盤 UX0120-12



付属品：電源コード PW05C3 1本

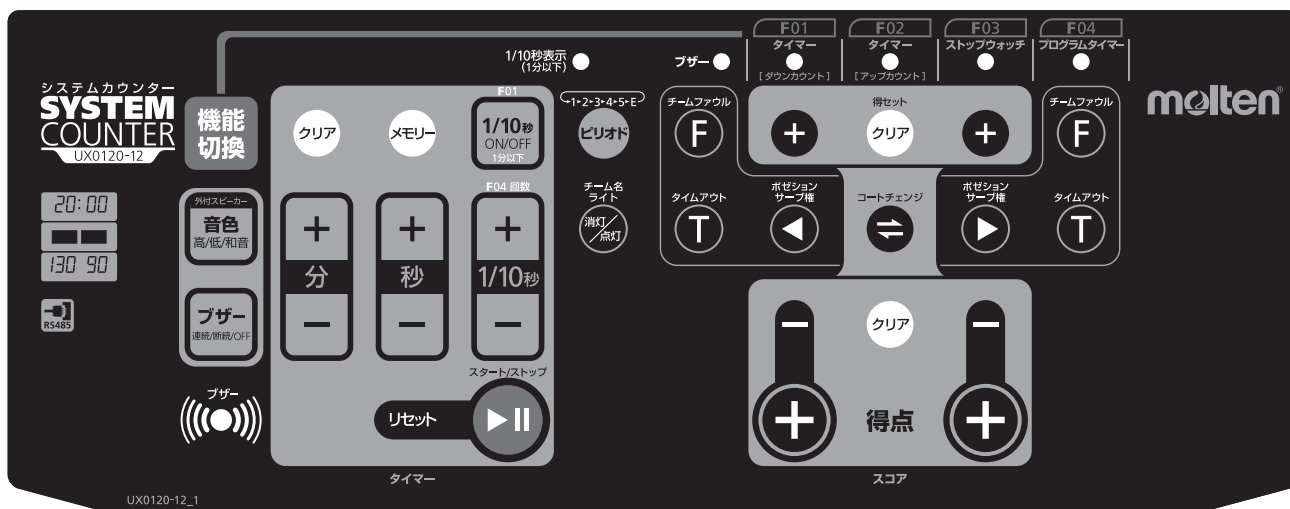
リモコン入力端子 リモコンスイッチ机上タイプ OTRSPD (別売) 又はリモコンスイッチ OTRSP (別売) の入力端子です。

ホーン出力端子 大音量ホーンデラックスBHNDX (別売) への出力端子です。



ショットクロックリモコン入力端子 リモコンUX0080-12 (別売) の入力端子です。オンボードゲーム&ショットクロックUS0010-D (別売) の操作ができます。

## 操作パネル UX0120-12



# 4 ご使用前の準備

下記のオプション接続図を参考にして、配線を行ってください。

操作盤、表示盤の電源コードをそれぞれ電源コンセント(AC100V 50/60Hz)に差し込んで、電源スイッチを入れてください。

## オプション接続図

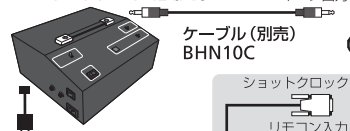
リモコンスイッチ 机上タイプ※1  
OTRSPD (別売)



リモコンスイッチ※1  
OTRSP (別売)



大音量ホーン  
BHN (DX) (別売)

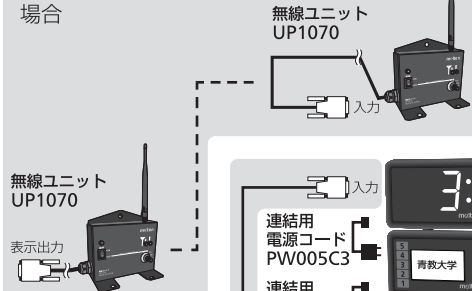


オンボードゲーム&  
ショットクロック  
リモコンスイッチ※2  
UX0080-12 (別売)

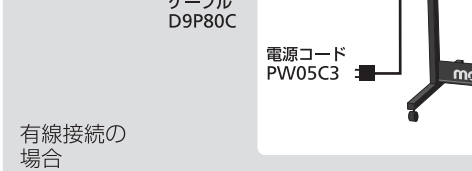


オンボードゲーム&ショットクロック  
US0010を操作する場合

無線接続の  
場合

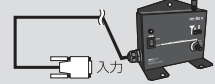


無線ユニット  
UP1070



有線接続の  
場合

無線ユニット  
UP1070



ケーブル  
D9P80C

電源コード  
PW05C3

表示出力

無線ユニット  
UP1070

表示出力

接続用  
電源コード  
PW005C3

接続用  
電源コード  
PW005C3

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

出力

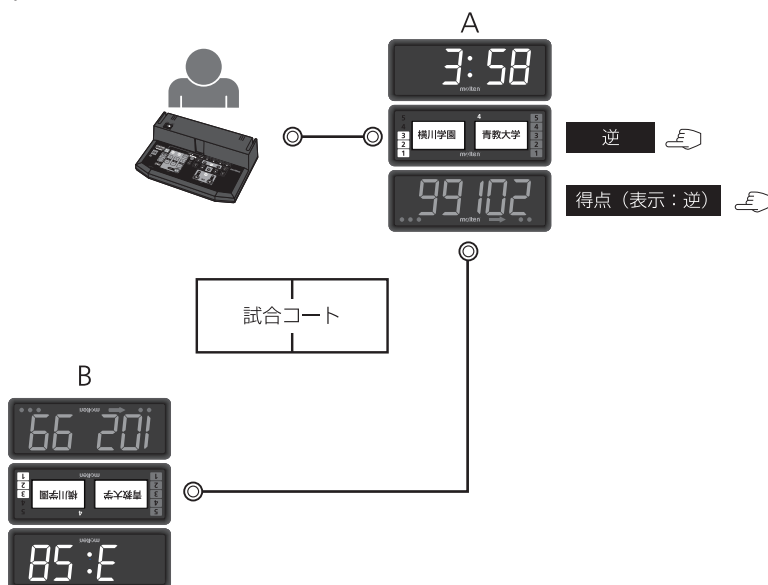
出力

※1 タイマーのスタート/ストップを行うことができます。

※2 ショットクロック操作のみできます。

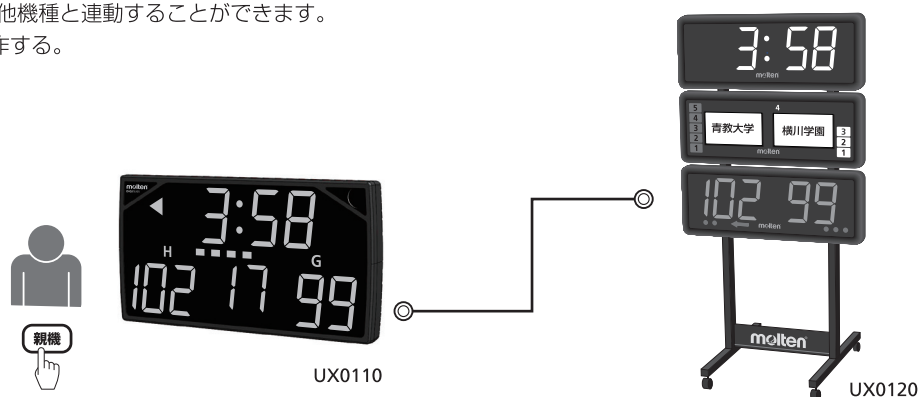
## 得点とファウル表示位置の入れ替え

右図の場合、Aの得点とファウルの表示位置はBと逆になり試合場に対応しくなります。その場合、Aの得点表示盤の機能切替スイッチを「得点（表示：逆）」、チーム名表示盤のチームファウル表示切替スイッチを「逆」に合わせてください。Aの表示位置が試合場に対応するよう左右が入れ替わります。



## 他機種との連動

モルテンカウンターXシリーズは他機種と連動することができます。  
 (例) UX0110でUX0120を操作する。



## 停電補償機能

使用中、万一電源コードが抜けたり停電になった場合は、表示を消灯し、カウントを停止し、電源が切れる前の内容をメモリーします。

## メモリーバックアップ機能

電源を切る前の表示と設定内容をメモリーしています(全機能)ので、電源を入れるたびに時間などの設定をしなくてもすぐにスタートすることができます。

(例) ①タイマー：20分で使用

20:00 ... 0:00

②電源OFF

③電源ON

0:00

④リセット

20:00

## 5 基本操作

### スタンダード表示盤 (UX0120-S)

背面の機能切換スイッチで表示盤の表示内容を選んでください。

得点 (表示: 正) : 得点

得点 (表示: 逆) : 得点 (表示の左右をコートに対応するよう入れ替えたい場合にお使いください。7ページ参照)

タイマー/ストップウォッチ: ダウンカウントタイマー、アップカウントタイマー、ストップウォッチ、プログラムタイマー

### チーム名表示盤 (UX0120-T)

背面のチームファウル表示切換スイッチで表示の左右をコートに対応するよう正または逆で合わせてください。7ページ参照

### デラックス表示盤 (UX0120-D)

背面の機能切換スイッチで表示盤の表示内容を選んでください。

得点 (表示: 正) : 得点

得点 (表示: 逆) : 得点 (表示の左右をコートに対応するよう入れ替えたい場合にお使いください。7ページ参照)

タイマー/ストップウォッチ: ダウンカウントタイマー、アップカウントタイマー、ストップウォッチ、プログラムタイマー

### 操作盤 (UX0120-12)

1.表示盤をタイマー/ストップウォッチとして使用するときは、操作盤の **機能切換** キーで

① ダウンカウントタイマー ② アップカウントタイマー ③ ストップウォッチ ④ プログラムタイマー

から機能を選んでください。(機能表示ランプが点灯します)

(カウント中は **機能切換** キーは受け付けませんので、カウントを停止させてから押してください。)

2.メモリーされている時間を呼び出す場合は **リセット** キーを、設定内容を変更する場合 **クリア** キーを押してください。

※ただし、チームファウル、得セット、ポゼッションサーブ権はクリアされません。ご使用前に表示状態をご確認ください。

## 早送りキー

**分 秒 1/10秒 得点** キーは、1秒以上押し続けると早送りします。

## ブザー

**ブザー** キーを押すと、押している間ブザーが鳴ります。ブザーの音は **ブザー切換** キーで設定した音で鳴ります。切の時は連続音/大で鳴ります。

## タイマー1分以下1/10秒表示

ダウンカウントタイマーでは、1分以下1/10秒表示が選べます。カウント停止中に **1/10秒** キーを押すと、残り時間が1分までは分:秒表示、1分を切ると秒:1/10秒表示に自動的に切り換わるよう設定されています。もう一度押すと解除され、通常の分・秒表示に戻ります。

## 得点・タイマーの消灯

得点やタイマーなどが不要な時は消灯させることができます。

0を表示している時に **-** キーを押すと消灯します。消灯している時に **+** キーを押すと0に戻ります。

## オールリセット

操作盤UX0120-12はメモリーバックアップ機能があるため電源を切っても時間などの設定内容はクリアされません。

全ての設定をクリアしたい時や万一動作がおかしくなった時はタイマーの **クリア** キーを5秒以上押し続けてください。時間などの設定がリセットされます。


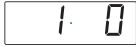

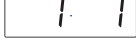

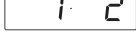

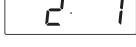




# 得点

得点・得セット・サーブ権・タイムアウト





最大表示  
UX0120-D 199 対 199  
-5 99 対 99  
(UX0120-Sは得点表示のみ)

1 2

操作手順	キー操作	モニター表示
	スコア (得点)	
1, 左チームが得点しました	左・得点 	
2, 右チームが得点しました	右・得点 	
3, 右チームが得点しました	右・得点 	
4, コートチェンジ		
5, 0対0に戻します	クリア 	

## ポジション・サーブ権

※デラックス表示盤 UX0120-Dのみ表示できます。

-  キーを押すと、左チームのポジション又はサーブ権が点灯します。
  -  キーを押すと、左が消灯し右チームのポジション又はサーブ権が点灯します。
- 点灯している側の   キーを押すとポジション又はサーブ権が消灯します。


## 得セット

※デラックス表示盤 UX0120-Dのみ表示できます。

-  キーを1回押すごとに、1個点灯→2個点灯→消灯→1個点灯…を繰り返します。

## タイムアウト

※デラックス表示盤 UX0120-Dのみ表示できます。

-  キーを1回押すごとに、1個点灯→2個点灯→3個点灯→消灯→1個点灯…を繰り返します。

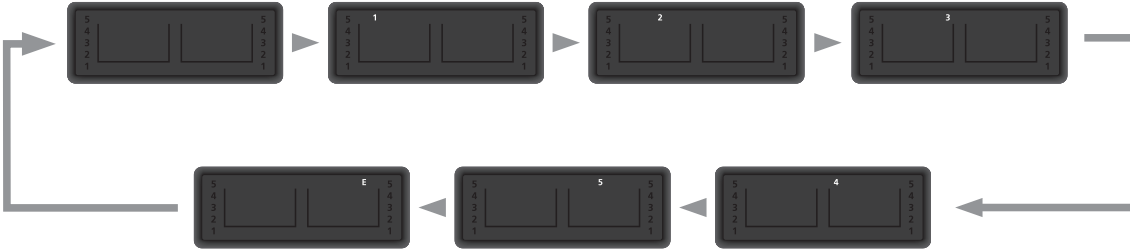
# ピリオド

チーム名表示盤 UX0120-Tのみ表示できます。

**ピリオド** キーを1回押すごとに、切り換わります。



表示

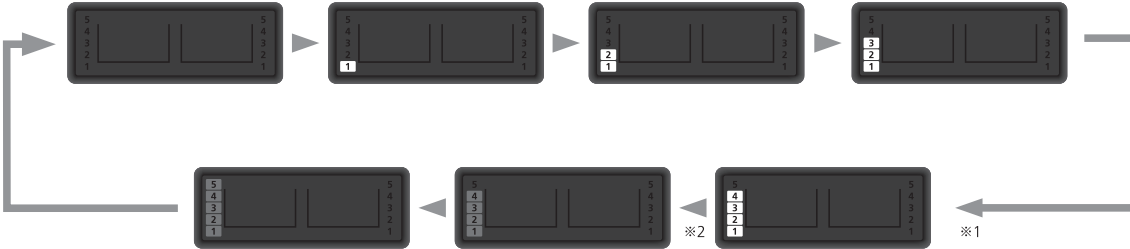


# チームファウル

左右どちらかのチームチームファウル **F** キーを1回押すごとに、切り換わります。



表示



- ※1 審判が4回目のチームファウルを宣言したら、4を点灯させます。
- ※2 プレーが再開して、もう1度押すと表示の色が赤に切り換わります。  
フットサルの場合は4回目で赤に切り換える必要がありませんので、5回目で2回押しして5を点灯させてください。

## 全てが赤色になるファウル回数を変更したいとき

**F** キー（左右どちらか）を2秒以上押し続けてください。  
 設定モードとなり、**F** キーを押すと1から点減します。  
 希望のファウル回数まで **F** キーを押し、再度2秒以上押し続けると設定が終了し、通常の表示に戻ります。



# 6 機能別操作

## F01 ダウンカウントタイマー

最大9種類の時間を連続設定(プログラム)できるタイマーです。

10:00

操作手順	キー操作	表示
1, 試合時間に合わせてください(例: 10分) メインタイマー:分+1、分-1、秒+1、秒-1キー	分  押し続け	
2, インターバル・第2ピリオド以降をプログラムする場合*1		
① 第1ピリオドをメモリーします		
② インターバルに合わせてください(例: 2分) タイマー:分+1、分-1、秒+1、秒-1キー	分  ×2回	 
③ インターバルをメモリーします		
④ 第2ピリオドに合わせてください(例: 10分) タイマー:分+1、分-1、秒+1、秒-1キー	分  押し続け	 
⑤ 第2ピリオドをメモリーします以下、ハーフタイム・第3ピリオド・インターバル・第4ピリオドを②~⑤の要領でセットしてください(最大9プログラム)		
⑥ プログラムセット終了	 ※省略可	
3, スタート		
4, 中断		
5, 試合再開		
6, 試合時間経過 インターバル・第2ピリオド以降のプログラムがある場合は、ひきつづき休憩時間が表示されますので、試合時間  キーでスタートさせてください		
7, 試合時間に戻します	 リセット	

\*1, インターバル・第2ピリオド以降をプログラムしない場合は  キーを押さずに  でスタートしてください。

 キーを押すとプログラムモードになります。

●時間の訂正がしたいとき

カウント停止中にタイマーの **分+1**、**分-1**、**秒+1**、**秒-1**、キーで訂正してください。

●試合時間の設定を変えたいとき

カウント停止中にタイマーの **クリア** キーを押して、操作手順 1~2 の要領で設定しなおしてください。

# F02 アップカウントタイマー

最大9種類の時間を連続設定(プログラム)できるタイマーです。

操作手順	キー操作	モニター表示
1, 試合時間に合わせてください(例: 30分) メインタイマー: 分+1、分-1、秒+1、秒-1 キー	分  押し続け	
2, インターバル・第2ピリオド以降を プログラムする場合*1		
① 第1ピリオドをメモリーします		
② インターバルに合わせてください (例: 10分) タイマー: 分+1、分-1、秒+1、秒-1 キー	分  ×10回	 
③ インターバルをメモリーします		
④ 第2ピリオドに合わせてください (例: 30分) タイマー: 分+1、分-1、秒+1、秒-1 キー	分  押し続け	 
⑤ 第2ピリオドをメモリーします 以下、ハーフタイム・第3ピリオド・ インターバル・第4ピリオドを ②~⑤の要領でセットしてください (最大9プログラム)		
⑥ プログラムセット終了	※省略可	
3, スタート		
4, 中断		
5, 試合再開		
6, 試合時間経過 インターバル・第2ピリオド以降のプログラム がある場合は、ひきつづき休憩時間が表示され ますので、試合時間  キーでスタートさせ てください		
7, 試合時間に戻します		

※1, インターバル・第2ピリオド以降をプログラムしない場合は キーを押さずに でスタートしてください。

キーを押すとプログラムモードになります。

●時間の訂正がしたいとき

カウント停止中にタイマーの **分+1**、**分-1**、**秒+1**、**秒-1**、キーで訂正してください。

●試合時間の設定を変えたいとき

カウント停止中にタイマーの **クリア** キーを押して、操作手順 1~2 の要領で設定しなおしてください。

# F03 ストップウォッチ

59:59

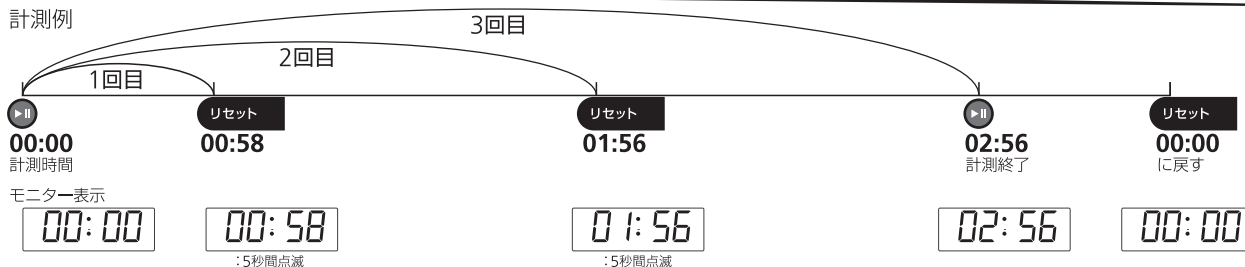
操作手順	キー操作	モニター表示
1, スタート		00:00 00:01 :
2, ストップ		24:58
3, 00:00に戻します	リセット	00:00

測定時間が1時間を超えると、引き続き00:00よりカウントを続けます。

- スタート時にブザーを鳴らしたいとき  
**ブザー切換** キーを押して、ブザー音の設定をしてください。
- 1/10 秒が見たいとき  
**1/10秒** キーを押してください。押している間 1/10 秒が表示されます。

## スプリット (途中経過時間計測)

計測例



- 時間の訂正がしたいとき  
 カウント停止中に、タイマー **分+1** **分-1** キーで分を、タイマー **秒+1** **秒-1** キーで秒を訂正してください。
- 30 回までのスプリットタイムを記憶していますので、**リセット** キーで呼び出しできます。

## オートスタート

スタート前に希望の秒間のカウントダウンが表示されます。

操作手順	キー操作	モニター表示
1, それまでの内容をクリアします	クリア	00:00
2, オートスタートを設定します (例: 3秒) (最大: 9秒)	メモリー	. - 1
	秒 + ×2回	. - 3
3, スタート 3秒間のカウントダウン後自動的にスタートします		” . - 3 ” ビツ! ” . - 2 ” ビツ! ” . - 1 ” ビツ! ” 00:00 ” ビー! 00:01 :

# F04 プログラムタイマー

最大9種類の時間を連続設定(プログラム)できるタイマーです。

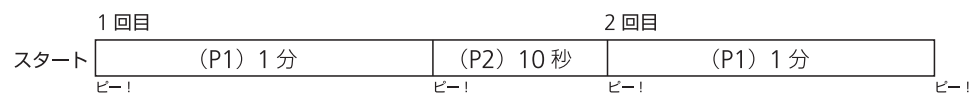
操作手順	キー操作	モニター表示
1, プログラム1 (P1) を希望の時間に合わせてください (例: 3分) タイマー: 分+1、分-1、秒+1、秒-1キー	分  ×3回	
2, プログラム1の時間をメモリーします プログラム番号がP2にかかります		
3, プログラム2 (P2) を希望の時間に合わせてください (例: 1分) タイマー: 分+1、分-1、秒+1、秒-1キー	分	
4, プログラム2の時間をメモリーします プログラム番号がP3にかかります		
5, ご希望に応じてプログラム3以降を1~4の要領でセットしてください (最大9プログラム)		
6, 繰り返し回数を設定する場合(しない場合はエンドレス)希望の回数に合わせてください(例: 3回) 1/10秒	×3回	
7, プログラムセット終了	※省略可	
8, スタート プログラム1のカウントダウンがスタートし、0:00になるとブザーが鳴り、引き続きプログラム2のカウントダウンが行われます		ビー!
		...
		ビー!
...		
ビー!		
...		
3回繰り返ししてストップ		
9, プログラムの最初に戻します		

- 時間の訂正がしたいとき  
カウント停止中にタイマーの **分+1**、**分-1**、**秒+1**、**秒-1**、キーで訂正してください。
- 試合時間の設定を変えたいとき  
カウント停止中にタイマーの **クリア** キーを押して、操作手順 1~7 の要領で設定しなおしてください。
- 現在の繰り返し回数を見たいとき  
カウント中に **1/10秒** キーを押してください。押しているあいだ現在の繰り返し回数が表示されます。

●最後の休憩時間をなくしたいとき

操作手順 8 の前に得点 **クリア** キーを押してください。

(例) P1 にダッシュ 1 分を、P2 に休憩 10 秒を設定し、繰返回数を 2 回にした場合



となり、2 回目の P2 (休憩 10 秒) はカウントされずにストップします。

# 7 故障かな、と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をもう一度ご確認ください。

症状	ご確認ください。	使用を再開する時
点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグがコンセントに、しっかり差し込まれていますか？</li> <li>●電源コードが断線していませんか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●しっかり差し込んでください。</li> <li>●交換してください。電源コードPW05C3/PW005C3</li> </ul>
途中で0に戻る でたらめな表示 をする	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源を瞬間的にON/OFFしませんでしたか？ (電源が瞬間的に落ちたり、大きなノイズがのると動作がおかしくなることがあります)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一度電源を切って、5秒以上の間隔をあけてから、もう一度電源を入れてください。</li> <li>●タイマー <b>クリア</b> キーを5秒以上押し続けてオールリセットを行ってください。</li> </ul>
キーを受けない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2つ以上のキーを同時に押ししていませんか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●キーは1つずつ押してください。</li> </ul>

上記以外の異常がある場合は、使用を中止し、電源プラグを抜いてから、販売店に点検、修理をご相談ください。

## 長年ご使用の際は、点検を

このような症状はありませんか？

- 電源コード、プラグが非常に熱い。
- 煙が出たり、焦げ臭いにおいがする。
- 本体の一部に割れやゆらみ、かたつきがある
- 本体に触ると、ビリビリ電気を感ずる。
- その他、異常や故障がある



## ご使用中止

このような症状の時は、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店に点検や修理をご相談ください。

# 8 仕様

品名	機能・用途	仕様
スタンダード表示盤 UX0120-S	デラックス表示盤UX0120-Dから得点の百の位、サブ権、得セット、タイムアウトをなくした表示盤。機能はデラックス表示盤UX0120-Dと同じです。	幅90×奥行14.3×高さ34cm、5.2kg 電源 AC100V 50/60Hz 35W 数字高さ20cm 白色
チーム名表示盤 UX0120-T	チーム名表示 1・2・3・4・5・Eのピリロ表示、チームファウル表示	幅90×奥行14.3×高さ34cm、6.3kg 電源 AC100V 50/60Hz 50W
デラックス表示盤 UX0120-D	ダウンカウントタイマー アップカウントタイマー ストップウォッチ プログラムタイマー 得点・サブ権・得セット・タイムアウト	幅90×奥行14.3×高さ34cm、5.2kg 数字高さ20cm 黄色 サブ権・タイムアウト 赤色、得セット 緑色 電源 AC100V 50/60Hz 45W
操作盤 UX0120-12	これ1台で全ての操作が行えます。	幅29×奥行18.2×高さ7.8cm、0.8kg 電源 AC100V 50/60Hz 3W 電源コード PW05C3(5m)
OTRSP リモコンスイッチ	スタート/ストップ、リセット用。得点とタイマーを別々の人が操作する場合に使います。	
OTRSPD リモコンスイッチ机上タイプ	スタート/ストップ、リセット用。得点とタイマーを別々の人が操作する場合に使います。	縦10×横4.4×高さ2.5cm、1kg ケーブル10m
BHNDX 大音量ホーン	大音量ホーンデラックス	幅29×奥行26×高さ15cm、6.2kg 電源 AC100V 50/60Hz 100W
BHN10C ケーブル	大音量ホーンと操作盤の連動に使います。	10m、1kg
UP1070 無線ユニット	操作盤と表示盤の無線接続	幅14.8×奥行3.6×高さ13.5cm、1kg ケーブル1m
D9P80C ケーブル	操作盤と表示盤の有線接続、2面表示の場合の表示盤どうしの接続に使います。	80m、5kg
D9P05C 連結用ケーブル	上下に重ねた表示盤どうしの接続に使います。	50cm、0.2kg
PW05C3 電源コード	電源コンセントから表示盤へ電力を供給します。	5m
PW005C3 連結用電源コード	上下に重ねた表示盤どうしの接続に使います。	50cm
SCFSNR フロアスタンド	表示盤を最大4台まで取り付けられます。	

\*製品の機能を維持するために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

## 保証書

本保証書は下記の保証規定の内容により、無料で修理および調整を行うことお約束するものです。

品名 / 品番	システムカウンター UX0120-
保証期間	お買い上げ日より6か月
お買い上げ日	
販売店名	

お名前	
ご住所	
お電話番号 ( )	-
発売元 株式会社 <b>モルテン</b>	
東京都墨田区横川五丁目5-7	
電話 03-3625-8302 www.molten.co.jp	

### 保証規定

■保証期間中に、お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、本保証書に記載された保証規定にしたがい、無償で修理させていただきますので、製品と本保証書をご持参、ご提示の上お買い上げの販売店にご依頼ください。※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

■この保証書は国内で使用される場合だけが有効です。

This warranty shall be valid only in Japan.

■保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。

1,保証書のご提示がない場合 2,保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合 3,使用者側での輸送、移動時の落下などお取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合 4,説明書に記載の使用法および注意に反するお取り扱い、または不良な修理や改造による故障、損傷 5,火災や天災、異常電圧など、外部に要因がある場合